

武士の家計簿 (2010)

メディア 映画

ジャンル 時代劇 ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 129分

初公開日 2010/12/04

公開情報 アスミック・エース=松竹

映倫 G

【キャッチコピー】

刀でなく、そろばんで、家族を守った侍がいた。

【解説】

古書店で偶然発見された幕末のとある下級武士一家の詳細な“家計簿”を丹念に読み解き、彼らの暮らしぶりを鮮やかに甦らせた磯田道史の同名ベストセラーを、「阿修羅のごとく」「わたし出すわ」の森田芳光監督が映画化。代々加賀藩の御算用者（経理係）を務める武家に生まれた主人公が、逼迫する家計を立て直し激動の時代を乗り切るべく、家業のそろばんを武器に、懸命に質素儉約に励む姿を、家族の絆を軸に描き出す。主演は「ゴールデンランバー」の堺雅人、共演に仲間由紀恵、松坂慶子、中村雅俊。

江戸時代後半。御算用者として代々加賀藩に仕える猪山家。その八代目、直之もまた幼い頃より算術を仕込まれ、そろばんの腕を磨いてきた。そして、いつしか“そろばんバカ”と揶揄されながらもその実直な働きぶりが周囲に認められていく。やがて、町同心の娘お駒を嫁にもらい、めでたく出世も果たした直之。しかし昇進に伴って出費も膨らみ、家計は苦しくなる一方。そこで直之が父母に代わり猪山家の財政状況を調べ直してみると、なんと借金の総額は年収の2倍にも膨れあがっていた。お家存亡の危機と悟った直之は、家財一式を売り払い借金返済に充てることを決断する。そして、自らこまかく家計簿をつけるとともに、世間体を顧みることなく創意工夫を凝らしながら儉約生活を実践していくのだった。

【クレジット】

監督	森田芳光
エグゼクティブプロデューサー	飛田秀一
	豊島雅郎
	野田助嗣
	原正人
プロデューサー	元持昌之
アソシエイトプロデューサー	岩城レイ子
	三沢和子
原作	磯田道史
脚本	柏田道夫
撮影	沖村志宏
美術	近藤成之

『武士の家計簿
「加賀藩御算用
者」の幕末維新』
(新潮新書刊)

編集	川島章正		
音楽	大島ミチル		
照明	渡辺三雄		
録音	橋本文雄		
制作担当	砥川元宏		
装飾	鎌田康男		
助監督	増田伸弥		
プロダクション統括	永井正夫		
出演	堺雅人		猪山直之
	仲間由紀恵		猪山駒
	伊藤祐輝		猪山成之
	藤井美菜		猪山政
	桂木ゆき		猪山春
	大八木凱斗		猪山直吉（後の成之）
	嶋田久作	Kyusaku Shimada	大村益次郎
	ヨシダ朝	Yoshida Asahi	合田源治郎
	佐藤恒治		青山
	山中崇		前田斉泰
	宮川一朗太		奥村丹後守栄実
	小木茂光		安部忠継
	茂山千五郎		重永
	伊藤洋三郎		
	田村ツトム		
	金子珠美		
	多賀勝一		
	野間口徹		
	小林トシ江		
	草笛光子		おばばさま
	西村雅彦		西永与三八
	松坂慶子		猪山常
	中村雅俊	Masatoshi Nakamura	猪山信之